

女性医療ネットワーク主催公開セミナー

女性医療ネットワーククリーダーシップ講座①

～組織を立ち上げ運営していく上で、必要なことは？～

日時：2010年3月28日（日）
13:30～17:00 公開セミナー
17:00～18:30 懇親会

会場：ルークホール 〒160-8515 東京都新宿区四谷1-7 持田製薬本社2F

参加費：2000円（セミナー） 500円（懇親会）

女性医療ネットワーククリーダーシップ講座、第1回目の今回は「組織を立ち上げ運営していく上で必要なことは？」と題し、開催いたします。昨今、病院の中で女性外来を立ち上げたり、クリニックを開業したり、また病院の中で組織を拡大していくことも増加してきておりますが、様々な問題に直面します。組織の運営・管理から人材育成など、そして、今までにない発想の転換、人脈作り、マーケティングなど事業を展開していく上で必要なことを各業種で活躍されている方々をお招きして、それぞれの立場から今までの経験を通してお話をいただきます。是非、ご参加ください。

プログラム 総合司会：吉野一枝先生（よしの女性診療所院長）

13:30～13:35 ご挨拶 理事長 対馬ルリ子先生（ウィミンズ・ウェルネス銀座クリニック院長）

<第一部>

13:35～14:15 講演1 「独立開業について注意すべきこと」

荻原紀男先生（税理士法人プログレス理事長、豆蔵OSホールディングス株式会社代表取締役）

14:15～14:55 講演2 「独立採算型 NPO 女性医療クリニック LUNA の可能性」

関口由紀先生（横浜元町女性医療クリニック・LUNA 理事長）

14:55～15:35 講演3 「二人で立ち上げてから社員9,000名になるまで」

杉浦昭子先生（スギホールディングス株式会社 代表取締役副社長）

15:35～16:15 講演4 「花は生きとし生ける全てのものへの 神様からの贈り物」

奥 貴敏先生（内閣府認証NPO 法人ひまわりの会 理事長）

16:15～16:25 休憩（質問用紙の回収）

<第二部>

16:25～16:55 質疑応答・ディスカッション

司会：吉野一枝先生（よしの女性診療所院長）

パネリスト：荻原紀男先生（税理士法人プログレス理事長、豆蔵OSホールディングス株式会社代表取締役）

関口由紀先生（横浜元町女性医療クリニック・LUNA 理事長）

杉浦昭子先生（スギホールディングス株式会社 代表取締役副社長）

奥 貴敏先生（内閣府認証NPO 法人ひまわりの会 理事長）

16:55～17:00 閉会の挨拶

17:00～18:30 懇親会（お茶とお菓子）

講師の先生のご紹介

■荻原紀男先生

【略歴】

- 1983年 アーンストアンドヤング入社
1988年 あずさ監査法人転籍
1999年 11月株式会社豆蔵（現：豆蔵OSホールディングス株式会社）設立に参画
2003年 代表取締役社長就任（現任）
2004年 税理士法人プログレス設立理事長就任 同年、東証マザースに上場
他には株式会社ドクターシーラボ監査役、コンピューターソフトウェア協会常任理事 等々

■関口由紀先生

【略歴】

横浜市立大学医学部泌尿器科助手、横浜市立市民総合医療センターなどを経て、2007年横浜市立大学大学院医学部泌尿器病態学修了、客員准教授。現在、横浜市立大学医学部付属病院で、女性泌尿器科外来を担当。現在は、それぞれに女性院長を立て、その中心となる理事長として、世界標準の女性医療を目指す、新しい日本の女性医療の拠点作りを行っている。医学博士、経営学修士
2005年 横浜元町女性医療クリニック・LUNAを開設。
2008年 婦人科を分院し、女性医療クリニックLUNA・ANNEXを開設。
2009年 骨盤底トレーニングセンターとして、併設していたLUNA治療院を拡大。

■杉浦昭子先生

【略歴】

- 1976年 夫である杉浦広一（現スギホールディングス株式会社 代表取締役会長 兼 CEO）と共に
スギ薬局（現スギホールディングス株式会社）を愛知県西尾市に創業
1982年 株式会社スギ薬局（現スギホールディングス株式会社）設立、取締役就任
2008年 株式会社スギ薬局を「スギホールディングス株式会社」に商号変更
また、新設分割により持株会社体制に移行し「株式会社スギ薬局」を新設
スギホールディングス株式会社代表取締役副社長 株式会社スギ薬局 代表取締役副社長
2009年 スギホールディングス株式会社 代表取締役副社長 兼 CFO 兼 CSR 室長（現任）

■奥貴敏 先生

【略歴】

社会企業家、NPO 法人代表、内閣府認証 NPO 法人ひまわりの会 理事長
1988年～1997年 日本勧業角丸証券（現みずほインベスタート証券）
1996年 英国皇太子妃 ダイアナ妃来日に伴う会場その他生花装飾を担当するが、事故のため変わりに来日した元国連事務総長デクエヤル氏講演会等の会場装飾を個人で担当する
1997年 独立 生花問屋 株式会社 花の5610番館 創業 代表取締役就任
1997年 ひまわりの会（内閣府認証 NPO 法人ひまわりの会）デクエヤル氏の提言により設立 理事長就任
1998年 長野オリンピック 国際会議場会場装飾を担当 サマランチ会長より感謝状を受ける
1999年 邮政省、日本社会福祉協議会とタイアップし独居老人の誕生日に花束のプレゼントを開始
2002年 パチカン市国ローマ法王庁を通じ、ローマ法王よりメッセージが届く
2003年 日本赤十字社とタイアップ、新生児に花の種を配布する
2004年 全国知事会の全面協力の下、母子手帳に「花の種」（ひまわり）を添付し配布スタート
2007年 厚生労働省マタニティーマークの推進に参加